

# 金子彰先生略年譜・主要業績目録



## 略年譜

- 一九六七年三月 愛媛県立八幡浜高等学校卒業
- 一九六九年四月 広島大学文学部国語学国文学専攻入学
- 一九七三年三月 広島大学文学部国語学国文学専攻卒業
- 一九七三年四月 広島大学文学部国語学国文学専攻研究生
- 一九七四年三月 広島大学文学部国語学国文学専攻研究生修了
- 一九七四年四月 広島大学大学院文学研究科修士課程国語学国文学専攻入学
- 一九七七年三月 広島大学大学院文学研究科修士課程国語学国文学専攻修了
- 一九七七年四月 広島大学大学院文学研究科博士課程国語学国文学専攻入学
- 一九七九年三月 広島大学大学院文学研究科博士課程国語学国文学専攻単位取得退学
- 一九七九年四月 新潟大学教育学部講師
- 一九八二年四月 新潟大学教育学部助教授
- 一九八六年四月 兵庫教育大学学校教育学部助教授
- 一九九二年四月 東京女子大学文理学部教授
- 二〇〇九年四月 東京女子大学現代教養学部教授（以上専任）
- 一九八五年九月 東京大学人文科学研究科国語学専攻へ国立大学内地留学（一九八六年二月まで）
- 二〇〇二年四月 東京大学総合文化研究科超域科学専攻へ私学研修財団国内研修として内地留学（二〇〇三年三月まで）
- 一九八七年十二月 第六回「新村出賞」（鎌倉時代語研究会会員として共同受賞）
- 非常勤講師として出講
- 大谷大学文学部、梅花女子大学文学部、神戸大学文学部、神戸大学大学院文学研究科、明海大学外国語学部、立教大学文学部、立教大学大学院文学研究科、神戸大学文学部（集中講義）、神戸大学大学院文学研究科（集中講義）、兵庫教育大学学校教育学部（集中講義）、成蹊大学文学部、お茶の水女子大学教育学部、東洋大学文学部、東京都立大学文学部、東京都立大学大学院文学研究科、実践女子大学文学部、実践女子大学大学院文学研究科、二松学舎大学大学院文学研究科
- 国語学会（日本語学会）、訓点語学会、仏教文学会会員、高山寺典籍文書総合調査団団員、東京女子大学日本語史研究会主催

## 主要研究論文

- 一九七六年三月 瀬戸内海域方言の副詞語彙に関する歴史的  
研究―擬声の副詞語彙について―（「広島大学  
文学部内海文化研究紀要」第四号）
- 一九七八年一月 親鸞の仮名づかい（「国文学攷」第七六号）
- 一九八〇年三月 親鸞聖人遺文の表記研究（1）―直筆書簡に  
於ける語の漢字表記を主として―（「新潟大  
学教育学部長岡分校研究紀要」第二五号）
- 一九八二年五月 親鸞聖人遺文の訓読法研究―西方指南抄と草  
稿本教行信証との比較―（「鎌倉時代語研究」  
第五輯 武蔵野書院）
- 一九八五年五月 親鸞聖人遺文の表記研究（2）―親鸞直筆書  
簡・親鸞写法然書簡・法然直筆書簡の比較を  
通してみた語の漢字表記について―（「教育  
論究」第二五号 新潟大学教育学部附属長岡  
校園研究誌）
- 一九八六年五月 中世仮名資料の句読点について―高山寺経蔵  
の片仮名交り文について―（「鎌倉時代語研  
究」第九輯 武蔵野書院）
- 一九八七年三月 親鸞の片仮名交り注釈書の文章表現法の特質  
（「訓点語と訓点資料」七七輯）
- 一九八七年三月 親鸞の注釈活動―片仮名交り注釈書の注釈文  
の構造―（「思考力を育てる国語教育」明治  
図書）
- 一九八七年三月 蓮如書写本歎異抄の表記について―語の漢字  
表記を視点として―（「言語表現研究」第五  
号 兵庫教育大学言語表現学会誌）
- 一九八七年四月 古文における打消（『国文法講座第二卷』明  
治書院）
- 一九八七年五月 世代差と表記差―院政後期・鎌倉初期書写の  
仮名書状のハ行音表記を視点として―（「鎌  
倉時代語研究」第十輯 武蔵野書院）
- 一九九一年三月 親鸞の片仮名交り注釈書の字訓釈（「言語  
表現の研究と教育」三省堂）
- 一九九二年三月 親鸞の片仮名交り注釈書の字訓―古字書と  
の関係を中心として―（『小林芳規博士退官記  
念 国語学論集』汲古書院）
- 一九九二年六月 表記史研究の一視点―鎌倉時代の片仮名の踊  
字の変容を中心として―（『古代語の構造と展

開『和泉書院』

一九九二年九月 高山寺藏釈迦如来念誦次第について（『東京

女子大学日本文学』第七八号）

一九九二年十一月 男女差と表記差―鎌倉時代の一夫婦の漢語の

表記を視点として―（『文化言語学 その提

言と建設』三省堂）

一九九三年三月 高山寺藏釈迦如来念誦次第の仮名訓について

（『東京女子大学日本文学』第七九号）

一九九四年三月 平安時代の女性仮名書状について（『東京女

子大学女性学研究所年報』No. 4）

一九九四年七月 表記史小考（『東京女子大学学会ニュース』

第八六号）

一九九五年十月 平安、鎌倉時代の仮名書状について―漢語と

その表記を視点として―（『築島裕博士古稀

記念 国語学論集』汲古書院）

一九九八年一月 鎌倉時代の仏教者の語彙について―法然と親

鸞の仮名書状に見られる和文語と漢文訓読語

―（『東京女子大学比較文化研究所紀要』第

五九卷）

一九九九年三月 平安末期と鎌倉中期の女性仮名書状の語彙に

ついて―為房妻、恵信尼、西方指南抄の和文

語と漢文訓読語―（『東京女子大学日本文学』

第九一号）

二〇〇〇年五月 西方指南抄の漢文訓読語について―書状掲載

語の性差、有識差の視点から―（『鎌倉時代

語研究』第二三輯 武蔵野書院）

二〇〇二年三月 言語の位相に関する史的研究の意義（『本語

学研究』第五輯 韓国日本語学会）

二〇〇二年六月 一仏教者の語彙と表記について―親鸞書写の

書状を中心として―（語彙・辞書研究会 第

二一回研究発表会）

二〇〇三年三月 恵信尼の仮名書状の表記について―仮名字母

を中心として―（『東京女子大学女性学研究

所年報』第十三号）

二〇〇三年十月 鎌倉時代仏教者夫妻の平仮名の用法について

―鸞・恵信尼の隣接字の仮名字体の用法を中

心として―「ことばとくらし」第十五号）

二〇〇五年一月 小さな句読点の歴史（『兵庫教育』第五六卷

第十号（通巻六四七号）兵庫県教育委員会）

二〇〇五年十月 鎌倉時代の女性仮名文書の漢語の表記につい

て（『築島裕博士傘寿記念国語学論集』汲古書院）

二〇〇六年三月

親鸞遺文の左註について―その形式と字訓の

性格―（『小林芳規博士喜寿記念国語学論集』

汲古書院）

二〇〇六年九月

『唯信鈔』ひらかな本の用字法について（『増

補 親鸞聖人真蹟集成』第八巻 法蔵館）

二〇一一年三月

鎌倉時代仏教者夫妻親鸞・恵信尼の用語―言

語の地域差について―（『言語変化の分析と

理論』おうふう）

二〇一一年三月

恵信尼文書の用語（『大谷大学真宗総合研究

所研究紀要』第二八号）

二〇一一年十月

鎌倉時代仏教者夫妻親鸞・恵信尼文書の表記

と用語について（『ことばとくらし』第三号）

二〇一二年十月

恵信尼文書の言語の地域性―接続助詞「と

ん・どん」統紹―（『ことばとくらし』第

二四号）

二〇一三年三月

鎌倉時代の恵信尼文書の用語について―言

語の口語性―（『東京女子大学日本文学』第

一〇九号）

二〇一三年九月

京の手紙と田舎の手紙―女性遺文の収集とそ

の整理を通して―（『東京女子大学紀要 論

二〇一五年三月

集』第六四巻一号）

来迎院如来蔵『讃阿弥陀仏偈』の本文と訓点

―良忍手沢本、教行信証、円空模写写本、南

條本の比較を通して―（『大谷大学真宗総合

二〇一五年三月

研究所研究紀要』第三二号）

親鸞の転写本と自著本の著述の方法―『唯

信抄』と『唯信抄文意』の比較を通して―

二〇一五年三月

（『日本語史の研究と資料』明治書院）

中古の辞書 類聚名義抄（『悠久』一三九号

二〇一六年三月

おうふう）

親鸞の表記法―『唯信抄』と『明義進行集』

の比較を通して―（『東京女子大学紀要 論

二〇一六年九月

集』第六六巻二号）

鎌倉仏教者の注釈活動―親鸞と覚如の左注を

視点として―（『東京女子大学紀要 論集』第

六七巻一号）

## 主要資料研究

- 一九八〇年三月 蓮如上人書寫本「歎異抄」總索引（1）——語彙索引——共著（鎌倉時代語研究」第三輯 鎌倉時代語研究）
- 一九八一年五月 蓮如上人書寫本「歎異抄」總索引（2）——漢字索引——共著（鎌倉時代語研究」第四輯 武藏野書院）
- 一九八三年五月 專修寺藏「三帖和讃」本文語彙總索引稿 共著（鎌倉時代語研究」第六輯 武藏野書院）
- 一九八四年五月 專修寺藏「三帖和讃」左注語彙總索引・漢字索引稿 共著（鎌倉時代語研究」第七輯 武藏野書院）
- 一九八五年五月 順德院御集總索引稿・順德院百首總索引稿 共著（鎌倉時代語研究」第八輯 武藏野書院）
- 一九八五年十一月 惠信尼書簡總索引稿（上）共著（新潟大学教育学部研究紀要」第二七卷一號）
- 一九八六年三月 惠信尼書簡總索引稿（下）共著（新潟大学教育学部研究紀要」第二七卷二號）
- 一九八六年三月 法然上人直筆起請文・仮名書簡總索引稿 單著（「新大國語」第十二号）
- 一九八七年三月 正月十一日本「唯信抄文意」總索引稿 共著（兵庫教育大学研究紀要」第七卷）
- 一九八七年十月 西本願寺本 唯信抄 總索引稿 單著（「訓点語と訓点資料」七八輯）
- 一九八八年三月 專修寺本 尊号真像銘文（略本） 總索引稿 共著（兵庫教育大学研究紀要」第八卷）
- 一九八八年八月 照願寺藏『本願寺親鸞聖人傳繪』總索引稿 共著（鎌倉時代語研究」第十一輯 武藏野書院）
- 一九八九年二月 專修寺藏 ひらかな本 唯信抄 總索引稿 共著（兵庫教育大学研究紀要」第九卷）
- 一九九〇年三月 大谷大学図書館藏歎異抄總索引稿（一）共著（大谷大学短期大学国文科紀要」第十二号）
- 一九九一年十月 專修寺藏『唯信抄』總索引稿・正月廿七日本「唯信抄文意」總索引稿 共著（鎌倉時代語研究」第十四輯 武藏野書院）
- 一九九二年三月 大谷大学図書館藏歎異抄總索引稿（二）共著（大谷大学短期大学国文科紀要」第十四号）

- 一九九七年三月  
藤原為房妻假名書狀語彙総索引稿 共著  
〔東京女子大学日本文学〕第八七号)
- 一九九七年五月  
専修寺蔵『尊号真像銘文』(広本) 総索引稿  
共著〔鎌倉時代語研究〕第二十輯 武蔵野  
書院)
- 一九九九年十月  
大谷大学図書館蔵『選擇本願念佛集 假字上  
本』総索引稿 共著〔東京女子大学日本文  
学〕第九二号)
- 二〇〇二年三月  
蓮如直筆『有馬湯治記』『紀伊国紀行』語彙  
総索引稿 共著〔東京女子大学日本文学〕  
第九七号)
- 二〇〇三年三月  
高野山金剛峰寺所蔵 阿豆河庄上村百姓等言  
上狀 語彙総索引稿、阿豆河庄上村地頭宗親  
書狀 語彙総索引稿 共著〔東京女子大学  
日本文学〕第九九号)
- 二〇〇四年三月  
熊谷直実直筆誓願狀 語彙総索引稿 共著  
〔東京女子大学日本文学〕第一百号)
- 二〇〇五年三月  
式子内親王宛法然書狀 語彙総索引稿 共著  
〔東京女子大学日本文学〕第一百号)
- 二〇〇七年三月  
『一遍上人語録』所収和歌 語彙総索引稿
- 二〇〇八年三月  
单著〔東京女子大学日本文学〕第百三号)
- 二〇〇八年三月  
世阿弥自筆『風姿花伝』卷第六 語彙総索引  
稿 单著〔東京女子大学日本文学〕第百四  
号)
- 二〇〇八年十月  
世阿弥自筆能本『柏崎』語彙総索引稿 共著  
〔ことばとくらし〕第二十号)
- 二〇〇九年三月  
世阿弥自筆能本『盛久』語彙総索引稿 共著  
〔東京女子大学日本文学〕第百五号)
- 二〇〇九年十月  
世阿弥自筆 金春禪竹宛書狀 語彙総索引稿  
单著〔ことばとくらし〕第二二号)
- 二〇一〇年三月  
世阿弥自筆能本『難波梅』語彙総索引稿 共  
著〔東京女子大学日本文学〕第百六号)
- 二〇一一年三月  
世阿弥自筆能本『松浦之能』語彙総索引稿  
共著〔東京女子大学日本文学〕第百七号)
- 二〇一一年十月  
世阿弥自筆能本『江口』語彙総索引稿 共著  
〔ことばとくらし〕第二三号)
- 二〇一二年十月  
世阿弥自筆能本『雲林院』語彙総索引稿 共  
著〔ことばとくらし〕第二四号)
- 二〇一三年十月  
世阿弥 金鳥書 語彙総索引稿 共著〔こ  
とばとくらし〕第二五号)



- 二〇一四年三月 世阿弥自筆能本『多度津左衛門』語彙総索引稿 共著（「東京女子大学日本文学」第百十号）
- 二〇一四年十月 世阿弥自筆能本『布留』語彙総索引稿 共著（「ことばとくらし」第二十六号）
- 二〇一五年三月 世阿弥自筆能本『阿古屋松』語彙総索引稿 共著（「東京女子大学日本文学」第百十一号）
- 二〇一五年十月 世阿弥能本『弱法師』語彙総索引稿 共著（「ことばとくらし」第二十七号）
- 二〇一六年三月 世阿弥能本『知章』語彙総索引稿 共著（「東京女子大学日本文学」第百十二号）
- 二〇一六年十月 世阿弥『三道』語彙総索引稿 共著（「ことばとくらし」第二十八号）
- 一九七八年三月 明恵上人資料第二（『高山寺資料叢書第七冊』共著 東京大学出版会）
- 一九七九年二月 高山寺経蔵典籍文書目録第三（『高山寺資料叢書第八冊』共著 東京大学出版会）
- 一九八〇年三月 高山寺古訓点資料第一（『高山寺資料叢書第九冊』共著 東京大学出版会）
- 一九八〇年十二月 高山寺典籍文書の研究（『高山寺資料叢書別巻』共著 東京大学出版会）
- 一九八一年二月 高山寺経蔵典籍文書目録第四（『高山寺資料叢書第十冊』共著 東京大学出版会）
- 一九八二年二月 高山寺経蔵典籍文書目録索引（『高山寺資料叢書第十一冊』共著 東京大学出版会）
- 一九八二年七月 高山寺経蔵典籍文書綜合事項索引 共著 私家版
- 一九八四年二月 高山寺古訓点資料第二（『高山寺資料叢書第十三冊』共著 東京大学出版会）
- 一九八六年三月 高山寺経蔵室町時代以降写本に於ける仮名資料の句読点について 単著（『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』昭和六十年度）
- 一九八八年十二月 『高山寺善本図録』共著 東京大学出版会
- 一九九〇年三月 高山寺経蔵鎌倉時代片仮名交り文資料書目稿（『有年紀本』共著（『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成元年度）
- 一九七五年三月 『法華百座聞書抄総索引』共著 武蔵野書院
- 一九七八年十月 三卷本色葉字類抄「イ」の部の語彙と院政鎌

倉時代の諸資料との語彙対照表（二） 共著  
〔広島大学文学部国語史研究会会報〕 第四号

一九八〇年八月  
『中山法華経寺藏三教指帰注総索引及び研究』  
共著 武蔵野書院

一九七五年十一月  
『広島県太田川上流域言語地図集』 共著 自家出版

一九七六年三月  
瀬戸内海域方言の副詞語彙の研究 ―二、全地点調査結果一覽表― 共著（〔広島大学文学部内海文化研究紀要〕 第四号）

一九七七年六月  
広島県高田郡美土里町本郷方言の衣食住語彙  
単著（〔広島大学文学部方言研究会会報〕 第二二三号）

## 辞書・辞典（項目執筆）

一九八〇年九月  
『国語学大辞典（国語年表―平安・鎌倉時代編―）』 東京堂出版

一九九三年七月  
『辞林21』 三省堂  
一九九五年十一月  
『大辞林 第二版』 三省堂

一九九五年十一月  
『新潮国語辞典 第二版』 新潮社  
一九九六年五月  
『日本辞書辞典』 おうふう  
一九九八年五月  
『暮らしのことは 語源辞典』 講談社  
一九九九年九月  
『なるほど 語源辞典』 講談社  
二〇〇三年十一月  
『暮らしのことは 擬音語・擬態語辞典』 講談社

二〇〇四年二月  
『三省堂五十音引き漢和辞典』 三省堂  
二〇〇六年十月  
『大辞林 第三版』 三省堂

二〇〇八年十一月  
『暮らしのことは 新語源辞典』 講談社  
二〇一一年十二月  
『古語大鑑 第一巻 あゝお』 東京大学出版会  
二〇〇四年二月  
『三省堂五十音引き漢和辞典 第2版』 三省堂

二〇一五年五月  
『擬音語・擬態語辞典』 講談社学術文庫

## 教科書

一九八九年二月  
『日本語史』 共著 桜楓社  
一九九一年二月  
『資料日本語史』 共著 桜楓社  
二〇〇〇年一月  
『完全マスター古典文法』 共著 第一学習社  
二〇〇〇年一月  
『完全マスター古典文法 指導と研究』 共著 第一学習社

二〇〇三年二月

『高等学校 国語科 国語総合』

『高等学校 国語科 標準国語総合』

『高等学校 国語科 新編標準国語総合』

共編 第一学習社（以下同）

二〇〇四年二月

『高等学校 国語科 古典 古文編』

『高等学校 国語科 標準古典』

二〇〇五年二月

『高等学校 国語科 古典講読』

二〇〇五年二月

『高等学校 国語科 古典講読 指導と研究』

二〇〇七年二月

『高等学校 国語科 改訂版国語総合』

『高等学校 国語科 改訂版標準国語総合』

『高等学校 国語科 改訂版新編国語総合』

『高等学校 国語科 新訂国語総合 古典編』

『高等学校 国語科 標準古典講読 物語選』

二〇〇八年二月

『高等学校 国語科 改訂版『古典 古文編』

『高等学校 改訂版 標準古典』

二〇〇八年二月

『新版 完全マスター古典文法』 共著

二〇〇八年二月

『新版 完全マスター古典文法』 指導と研究

## その他

一九七二年十一月

平安初期訓点資料総合語彙索引稿—漢字索引

之部— 共著（私家版 小林芳規編）

一九七九年

広島大学文学部国語学研究室蔵書（写本 古

版本）目録（一） 共著（私家版 広島大学

文学部国語史研究会編）

一九八三年十月

高山寺典籍文書花押集成 共著（私家版 高

山寺典籍文書総合調査団編）

一九八四年四月

広島大学文学部国語学研究室蔵書（複製本）

目録（二） 共著（私家版 広島大学文学部

国語史研究会編）

一九九六年三月—二〇〇二年三月

女性遺文の収集とその整理（1）—（7）

共編（「東京女子大学女性学研究所年報」第

六号—第十二号）

二〇〇七年三月

『日本女性の史的分類データベース稿』 共

著（「東京女子大学女性学研究所研究報告」

二七）

二〇〇七年十月

小林芳規『中世片仮名文の国語史的研究』 語

彙総索引稿 共著 私家版

